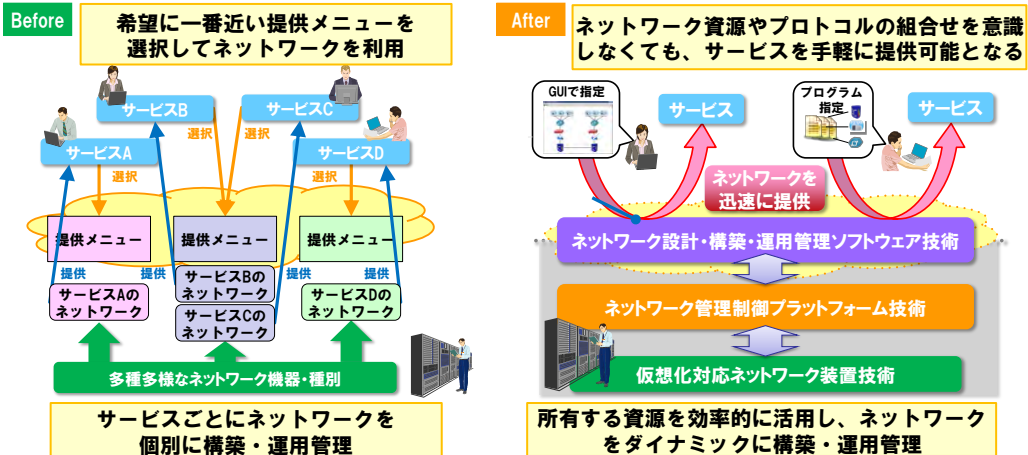


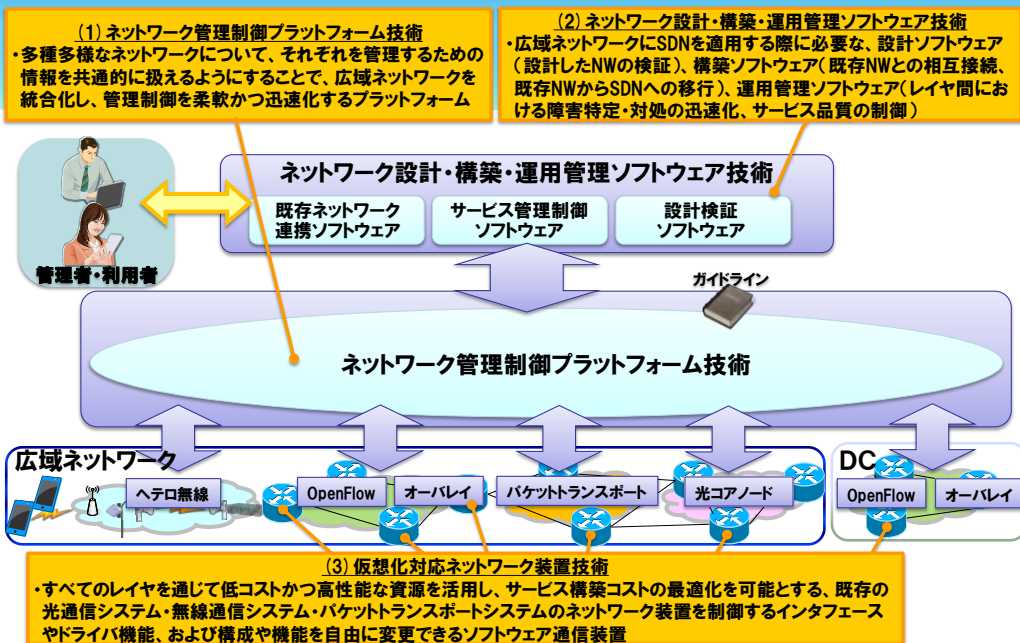
1.プロジェクトの目的

O₃プロジェクトの目的

- ・ ネットワーク資源を共有する複数の通信事業者やサービスプロバイダが、目的に合わせて自由にネットワークを設計・構築・運用管理することを可能とする
 - 通信事業者: ネットワークの設計・構築・変更を従来の1/10の時間で実現
 - サービスプロバイダ: サービスの開設・撤収時間を大幅に短縮
 - 一般の利用者: 欲しいサービスがサービスプロバイダからすぐに提供される



2.プロジェクトの概要

O₃プロジェクトの全体概要

3.今後の展望

O₃プロジェクトの展望

- ・ 全世界のプロバイダが同一のSDNソフトウェアを共通品質で相互接続
- ・ 日本国内で開発したアプリケーションを配布し、現地向けにカスタマイズ



(参考)O₃プロジェクトと従来のSDN研究との違い

O₃プロジェクトと従来のSDN研究との違い

- ・ 従来のSDN研究: データセンタネットワーク領域が中心
- ・ O₃プロジェクト: 広域ネットワーク向けSDN研究

ネットワーク設計・構築・運用管理ソフトウェア技術	O ₃ プロジェクト				従来のSDN
ネットワーク管理制御プラットフォーム技術					
仮想化対応ネットワーク装置技術					
	ヘテロ無線	OpenFlow / オーバレイ	パケットトランスポート	光コアノード	OpenFlow / オーバレイ DC
			広域ネットワーク		